

口腔乾燥

概念

終末期患者の殆どは口渇感を自覚している。口腔乾燥は、口腔内の疼痛や味覚障害、口臭、口腔カンジダ症発症の原因となる。唾液に「あわ立っている」「粘ついている」「糸を引く」所見があれば、口腔乾燥と判断する。

原因

1. 唾液分泌刺激低下
 - 1) 禁食・摂食障害のため分泌を促す刺激が低下
 - 2) 加齢変化による分泌低下
 - 3) 放射線治療・化学療法による唾液分泌障害
 - 4) 各種薬剤の副作用（抗不安薬、睡眠薬など）
2. 終末期患者の Dry side の維持管理（輸液の減量・中止）
3. 努力呼吸に伴う口呼吸、開口状態の増加
4. マスク、カニューラによる酸素投与
5. 室内・季節など環境による乾燥
6. ストレス

治療・対処法

原因	治療・対処法
保湿力低下に起因する 口腔乾燥	・病室の加湿とマスクの着用 ・口腔粘膜に対する保湿剤（ジェルタイプ）の使用
体液量減少（脱水）に 起因する口腔乾燥	・口腔粘膜に対する保湿剤（ジェルタイプ）の使用 ・嚥下機能に問題がなければ、各種含嗽剤や人工唾液、スプレータイプの保湿剤を使用 ・シュガーレスのガムや飴、氷をなめる ※輸液量を増やすことは口渇の解決に繋がらない
薬剤やがん治療に伴う 口腔乾燥	対処方法は上記と同様 ・口渇をきたす薬剤の変更・中止を検討する

看護

1. 可能であれば2時間毎に洗口する。真水で十分であるが、口の渇きが強い場合はアルコールを含まない洗口液を用いる。
2. 氷片や水を口に含む。かき氷やレモン水などでもよい。

3. 口腔用保湿剤を使用する。スプレータイプよりジェルタイプの方が効果は長持ちする。ただし、ジェルタイプは粘つきの強い患者には不向きである。口腔ケアの前後に使用すると、ケア前は加湿、ケア後は保湿効果が得られる。ジェルは口内に薄く塗り、余分なジェルは出してもらるか軽く拭き取る。
4. 部屋の湿度を保つ。
5. 頰部が後屈すると開口しやすくなるため、枕を使用してポジショニングする。
6. 大きめのマスク（緩めのゴム）で口腔内の水分の蒸散を防止する。
7. 唾液腺マッサージ

- 食事前に唾液の分泌を促すために、唾液腺を5～10回指で軽く押す
- 唾液腺を確認してからマッサージを開始する



耳下腺

第2指から第5指までの4本の指を頬にあて、耳朶のやや前方、上顎臼歯あたりに第2指をおき、後ろから前へ回すように指全体で優しく押す。5～10回繰り返す。



顎下腺

下顎骨の内側の軟らかい部分に指を当て、耳の下から顎の先まで5カ所くらいを順番に優しく押す。5～10回繰り返す。



舌下腺

両手の第1指を揃え、下顎骨の先のとがった部分の内側、下の付け根を、真下から舌を押し上げるようにグーツと押す。5～10回繰り返す。

8. 口腔ケアの実際

- 1) ケアを行う前に、口唇や口角の保湿を行う。
- 2) 義歯がある場合ははずし、義歯洗浄を行う。
- 3) 含嗽やスポンジブラシなどで口腔内を保湿する。
- 4) 歯は歯ブラシで磨き、歯間や歯と歯肉の境目は歯間ブラシやデンタルフロスを使用する。
- 5) 含嗽ができる場合は行い、できない場合は綿棒やスポンジブラシで清拭する。清拭終了後、必要時は吸引する。
- 6) 頬粘膜や口蓋部に付着物がある場合、保湿剤を乾燥した付着物に噴霧する。
- 7) しばらく時間を空けてからスポンジブラシで除去する。
- 8) その後、口唇にはワセリンやリップクリームを、口腔内全体にはスプレーまたはジェルタイプの保湿剤を塗布する。


ポイント！


1回のケアが2～3分でも、24時間を通して「口腔内の観察」「回数を重ねる」「気がついたらすぐに実施」することが重要。


毎日根気よく口腔ケアを続けることで、口腔内の細菌の繁殖を防ぎ、汚れをつきにくくすることができる。

資料

当院の売店で購入できる口腔ケア用品の一例（2022年1月26日現在）

メーカー名	サンスター	
商品名	バトラージェルスプレー	
販売価格 (税込)	1,777円	
製品情報	スプレータイプの保湿剤。滞留性に優れ、長く口腔粘膜を保湿。	

メーカー名	サンスター	
商品名	バトラーマウスコンディショナー250ml	
販売価格 (税込)	1,568円	
製品情報	希釈タイプの保湿洗口液。ノンアルコールで低刺激	

メーカー名	サンスター	
商品名	バトラーマイルドペースト 25g	
販売価格 (税込)	523円	
製品情報	低刺激性歯磨剤。あれた口腔粘膜にもしみにくい。	

〈引用・参考文献〉

- ・岩淵博史（2017）．口腔乾燥患者の緩和ケア：緩和ケア，vol. 27 No. 1.
- ・森田達也，木澤義之，梅田恵（2018）．3ステップ実践緩和ケア（第2版）．東京都：青海社.
- ・丹生健一他（編）（2015）．頭頸部がんの化学放射線療法，180：日本看護協会出版会.